

令和6年 10 月定例駐在員会 要旨

令和6年 10 月 28 日(月)

○町長あいさつ

9 月議会定例会があり、新体制の議員によって様々な提言や要望をいただいた。

龍郷町の中学校はそれぞれが小規模校であり、昨年から在り方検討委員会を立ち上げて協議を行っている。在り方検討委員会の提言書は皆さまにも配布をしているところである。統廃合について、町民への説明を十分に果たして決定をしたい。

また、給食費の無償化について、保育所は今年度から実施しているが、小学校においても来年度から実施したいと考えている。目的は、保護者の負担軽減、安定した食育のもとに給食を提供することである。

9 月 29 日に東京龍郷会の総会、10 月 13 日に関西龍郷会の総会、来月は中部奄美会に出席をする。本日の定例駐在員会で意見を申し上げていただければ、それぞれの郷友会にお伝えをする。

10 月 20 日の町民体育大会は、集落や校区の皆さんにより盛大に挙行できた。早朝の大雨から天候が心配だったが、1 日挙行できて良かったと思う。

今後とも集落の駐在員の皆さまのお力添えをいただきながら町政運営をしていきたい。

○副町長あいさつ

昨日は選挙の立ち合い、金曜日と土曜日は種下ろし行事があった集落については、お疲れさまでした。

11 月、町長は中部奄美会、全国治水砂防促進大会、奄振の陳情、市町村長の大会など出張が多いため、代理で 11 月 18 日から 20 日まで大奄美の九州場所に自費で行ってくる。同行ができる方がいたら、ぜひお願いしたい。また、11 月 23 日に開催される福岡奄美会も町長代理で出席する。気になる方がいたら、声をかけていただきたい。

○各課からの伝達事項

1. 赤い羽根共同募金についてについて(社会福祉協議会)

募金の期限が来年の 1 月 8 日である。目安としては 500 円。集落単位で寄付されたり、班単位で寄付されたりするケースがあると思われる。領収証について、集落単位の場合発行できないが、個別募金や班単位の場合は可能である。

今年もご協力をお願いします。

2. 地域活力創出事業について(企画観光課)

地域活力創出事業の内規に変更があったため、地域活力創出事業の申請をする際は、新しい内規を参考にしていきたい。

なお、地域活力創出事業の予算がゼロとなった。緊急性のある事業については受付をするが、そうでない事業については、来年 1 月以降に申請をしていただきたい。

○地域おこし協力隊活動報告

川崎隊員

9 月と 10 月の活動報告

・ツーリズムエキスポジャパン

奄美群島北部エリアとして参加し、期間中毎日約 10 社と商談を行った。

・奄美群島旅行説明会 福岡・大阪

一般社団法人奄美観光物産協会の北部コーディネーターとして、奄美北部のツアー造成などの説明を行った。

・民泊体験

大阪の高校の高校生 3 名と教員 2 名を受け入れた。1 年前から種下しに合わせて計画を立てた内容であった。

竹内隊員

10 月の活動報告

・大島高校生の調べ学習

空き家バンクや啓発活動、移住のミスマッチを防ぐ取り組みについて紹介、議論をした。

・東京龍郷会

空き家の現状報告、空き家バンク登録への呼びかけ、空き家対策ガイドブックの紹介を行った。

・シマ暮らしお助け帳

久場集落区長に協力をいただき、ヒアリング調査を行った。

・空き家調査の協力依頼

特に空き家が多い、秋名、幾里、嘉渡、円、龍郷において、集落の方を交えた空き家聞き取り調査を予定している。

・アンケート

龍郷町の暮らしぶりを紹介する移住ガイドブックに、住民による集落のキーワードを掲載するため、アンケートを実施している。